

教育ビジョン研究センターは、By EVRI, For Everyoneを合言葉に、革新的な教育デザインの提案と社会貢献を使命とした研究拠点です。本拠点は、3つのユニット、6つのクラスターで構成されます。ロゴは、6つのクラスターが相互に作用しつつ1つの研究拠点を形づくり、広島を起点に、地域の、日本の、そして世界の教育を創造していく姿を現します。



カンボジアにおける持続可能な社会構築のための社会科カリキュラム・教科書開発支援事業に協力しました(17)



活動日時 2019年7月4日(木) – 7月7日(日)

活動従事者 草原和博, 桑山尚司, 大坂遊 (教育研究推進員), 守谷富士彦 (教育研究推進員)



広島大学インキュベーション研究拠点「教育ビジョン研究センター (EVRI)」は、ひろしま平和貢献ネットワーク協議会が受託したJICA草の根技術協力事業「カンボジアにおける持続可能な社会構築のための社会科カリキュラム・教科書開発支援」に専門家として協力しています。本年度も、カンボジア王国教育省カリキュラム開発局から6名が来日し、東京と広島でカリキュラム・教科書開発マニュアル作成に関わる研修を実施しました。

前半の東京研修では、国家カリキュラムの開発プロセスや、教科書検定制度の機能、教科書会社の役割について、これらの業務に携わった経験を持つ方々から学びました。

7月4日の玉川大学では、まず樋口雅夫先生から、指導要領の作成に携わったご経験をもとに、「日本における国家カリキュラムはどのように作成されるのか」をお話しいただ

きました。また、同大学の宮本英征先生には、「研究開発指定を受けた学校では、どのように先進的なカリキュラムを開発し、それを指導要領に反映させていくのか」について、ご説明いただきました。

7月5日には東京書籍を訪問し、和田編集長らに「教科書会社は学習指導要領の改訂にどのように対応しているのか」について講義いただきました。また、教科書の編集作業で使用している機器やソフトも見せていただきました。その後、教科書研究センターを訪問し、教科書検定の制度や手続きを解説いただくとともに、教科書図書館で世界各国の教科書を閲覧しました。研修員はカンボジアの古い教科書を手にとり、出版を懐かしんだり、職員に内容を紹介したりしていました。

EVRIは引き続き関係機関と連携しながら、支援を続けて参ります。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター (EVRI)

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-1-1

広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

<http://evri.hiroshima-u.ac.jp/>

EVRI HP/Facebook

